



① 竹の先端を斜めにカットします。



② 3本の長さを調整してビスで止めます。



③ 高さを決めます。中に見えるのは土のう(土の入った袋)です。



④ こも(むしろ)を巻いて縄で縛ります。下から7・5・3回巻きます。



⑤ 花生けの竹筒を1本入れ、すき間にしらすをいれます。



⑥ 梅や熊笹を飾りつけて完成です。



切り口の形は、節があったりなかったり…、地域によって様々です。細野方式のポイントは「笑顔」だそうです。見えますか？



手伝ってくれた野球部のメンバー

門松とは、正月に門の前などに立てられる一対になった松や竹の正月飾りのことで、松飾りとも言います。古くは、木のこずえに神が宿ると考えられていたことから、門松は年神を家に迎え入れるための依り代(よりしろ: 神霊がつく物)という意味合いがあります。

今年も「おやじの会」の皆さんが、小・中学校に立派な門松を作ってくださいました。これで、気持ち良く新しい年が迎えられます。ありがとうございました。